記者発表資料

平成３０年　４月２３日
東 北 地 方 整 備 局

「東北歴史まちづくりサミット2018 in 多賀城」を開催します。

～８都市の首長が一堂に会し、歴史まちづくりによる地域活性化と連携を目指します～

東北地方で歴史まちづくり計画の認定を受け、歴史まちづくりに取り組む自治体の首長が一堂に会し、「東北歴史まちづくりサミット２０１８in多賀城」を、東北地方整備局と多賀城市の主催により開催します。
本サミットは、８認定都市をはじめとする自治体間の情報の共有・連携の強化により、新たな地域活性化の活力を見出すとともに、より良い地域の発展に資することを目的としております。

日　時：平成３０年５月１７日（木）　１３時１５分～１７時１５分

場　所：多賀城市文化センター　小ホール
（宮城県多賀城市中央２－２７－１）

◆基調講演：同志社大学特別客員教授　佐々木　雅幸 氏
◆歴史まちづくりの取組状況発表：弘前市長・多賀城市長・鶴岡市長・磐梯町長
◆パネルディスカッション：
コーディネーター　宮城大学教授　舟引　敏明 氏
コメンテーター　同志社大学特別客員教授　佐々木　雅幸 氏
パネリスト　白河市長、多賀城市長、国見町長、桑折町長、大館市長
東北地方整備局長

資　料：別紙のとおり

〇取材
・会場には報道関係者の席を用意しております。取材の受付は１２時３０分から行いますので、取材される報道機関の方は、「受付」にて手続きをお願いします。
・当日の取材は、担当者の指示によりお願いいたします。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会 ＞

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　　電話　022-225-2171（代表）
建政部　計画管理課長　浅川（あさかわ）　一之（かずゆき）　（内線 6121）
計画管理課長補佐　川目（かわめ）　正勝（まさかつ）　（内線 6132）

別紙

東北 歴史まちづくりサミット 2018 in多賀城

壺碑（つぼのいしぶみ）



日時　平成30年5月17日（木）
13：15～17：15（開場 12:30）

会場　多賀城市文化センター 小ホール
（宮城県多賀城市中央2－27－1）

入場無料



- **基調講演**
  同志社大学特別客員教授　佐々木　雅幸 氏
- **歴史まちづくりの取組状況発表**
  弘前市長・多賀城市長・鶴岡市長・磐梯町長
- **パネルディスカッション**
  白河市長・多賀城市長・国見町長・桑折町長・大館市長・東北地方整備局長
  コーディネーター　宮城大学教授　舟引　敏明 氏

参加申込：5月10日（木）までにメール又はFAXで下記へ
記載事項：①氏名（団体名）、②人数、③連絡先
申　込　先：多賀城市建設部都市計画課
E-Mail：tosikei@city.tagajo.miyagi.jp　FAX：022－368－9069

主催 / 国土交通省東北地方整備局・多賀城市
共催 / 弘前市・白河市・鶴岡市・国見町・磐梯町・桑折町・大館市・復興祈念-東大寺展実行委員会
後援 / 宮城県

▼「多賀城跡附寺跡　整備基本計画概要版　整備イメージ」より

プログラム

13:15　開会あいさつ

13:25　「全国における歴史まちづくりの動き」
　　国土交通省大臣官房審議官　大内　秀彦

13:40　基調講演
　　「歴史まちづくりと創造都市」
　　同志社大学特別客員教授　佐々木　雅幸 氏

14:20　歴史まちづくりの取組状況発表
　　弘前市長・多賀城市長・鶴岡市長・磐梯町長

15:15　パネルディスカッション
　　「公民連携による歴史まちづくり」

17:15　閉会



●パネリスト


白河市長
鈴木 和夫


国見町長
太田 久雄


桑折町長
髙橋 宣博


大館市長
福原 淳嗣


多賀城市長
菊地 健次郎

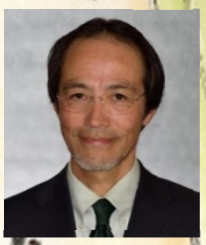

東北地方整備局長
津田 修一

●基調講演・コメンテイター


佐々木 雅幸 氏

同志社大学経済学部特別客員教授
大阪市立大学名誉教授
文化庁地域文化創生本部主任研究官
創造都市ネットワーク日本顧問
文化審議会文化政策部会委員
日本の創造都市研究の第一人者でユネスコ創造都市ネットワークや東アジア文化都市アドバイザーとして活躍。

●コーディネーター


舟引 敏明 氏

宮城大学　事業構想学群教授
日本都市計画学会理事、宮城県都市計画審議会会長、宮城県景観審議会副会長、仙台市杜の都の環境をつくる審議会副会長、岩手県盛岡市、秋田県大館市、横手市で歴史まちづくりに関する協議会委員などを務める。
元国土交通省都市局公園緑地・景観課長、元同省大臣官房審議官。景観法、歴史まちづくり法などの立法に携わる。

© やまだのりこ 2015

◇ 開催市・多賀城市から



東大寺は創建以来、二度にわたる大きな災禍により大仏や伽藍の多くを焼失するなど、苦難に遭いながらも、いつの時代も多くの人々の力を結集し、繰返し復興を遂げてきました。東大寺はその復興を通し、新たな文化や歴史をも創造し、人々に勇気と希望を与え続けてきた歴史があります。

一方、東北地方においても、古代から兵火や自然災害等から復興を遂げた歴史があり、特に、東日本大震災にも匹敵するといわれる貞観11(869)年に陸奥国で発生した巨大地震から復興を遂げた歴史があります。

展示では、東大寺の創建から鎌倉・江戸時代の復興について、多数の国宝・重要文化財に指定されている資料から紹介していくとともに、大仏建立に関わる東北と東大寺の縁や古代東北地方を襲った貞観の大地震からの復興の歴史についても紹介します。

【お問い合わせ先】
◇　国土交通省東北地方整備局　　建政部　計画管理課　　TEL:022－225－2171(代表)
◇　多賀城市　建設部　都市計画課　　TEL:022－368－1141(代表)